

賀川豊彦の理論書出版

「友愛の政治経済学」

73年前の英文書の日本語版

神戸

日本を代表する社会運動

家、賀川豊彦（1888〜

1960年）が1936

（昭和11）年に発刊した英

文書「ブラザーフッド・エ

コノミクス」の日本語版

「友愛の政治経済学」が初

出版された。賀川が考えていた経済社会構想を知ることができる。

賀川が神戸・葺合のス

ラム街で救貧活動を始

め、今年で100年を迎

えるのに合わせ、記念事

業を展開する「賀川豊彦

献身100年記念事業実行委員会」が企画。野尻武敏神戸大名誉教授が監修した。

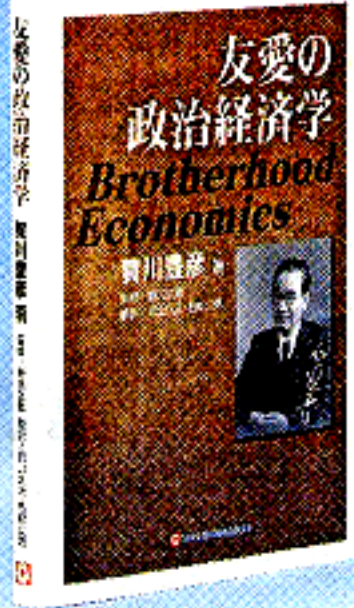
ブラザーフッドは、

賀川が米国で記念講演した内容をまとめて36年に出版。その後、英国やドイツ、フランス、中国など25カ国で出版されたが、これまで日本語版はなかった。賀川は本書で、経済を数量分析論ではな

く、人間の側から考える「人間経済学」を打ち出した。経済社会の理念として「人格」「友愛（兄弟愛）」を掲げ、助け合いの精神に基づいた協同組合の必要性を主張。国家や世界秩序の形成にも協同組合を基礎にした考えを提唱した。

賀川記念館（神戸市中央区）の高田裕之館長は「例えば、戦後のEC（欧

州共同体）には、共同管理しながら共存共栄を図る賀川の理念が反映されている。本書は、現代社会の問題点を考える契機にもなるのでは」と話す。初版2500部。A5判、174ページ。1800円（税別）。コープ出版203・5778・8050（日・祝休み、午前9時〜午後5時）（河尻 悟）



出版された「友愛の政治経済学」